

植民地支配の社会基盤整備者

# 朝鮮総督府の 土木官僚の

広瀬貞三

植民地・朝鮮の社会基盤は、いかにして帝国の土木官僚らによって整備されたか？これまでほとんど知られることのなかった技術官僚らの学歴から半島での仕事内容、そして戦後の地位までを日本語・ハングルの膨大な資料から描き出す、新しい帝国日本の相貌。



朝鮮  
総督府の  
土木官僚  
植民地支配の社会基盤整備者

広瀬貞三

明石書店

●定価5,940円(本体5,400円+税)

A5判/上製/240頁/2023年9月刊  
ISBN978-4-7503-5635-2

## ◆著者紹介

広瀬 貞三 (ひろせ・ていそう)

1956年福岡県大川市生まれ。早稲田大学第二文学部東洋文化学科卒業。韓国・高麗大学校大学院修士課程(韓国史専攻)修了(文学修士)。福岡大学名誉教授。2022年10月逝去。

主な著書として、間組百年史編纂室編『間組百年史・1889-1945』(同社、1989年)(共著)、間組百年史編纂室編『間組百年史・1945-1989』(同社、1990年)(共著)、玉城素編著『産業の昭和社會史②土木』(日本經濟評論社、1993年)(共著)。日本土木工業会編『日本土木建設業史II』(同会、2000年)(共著)。佐々木寛編『東アジア<共生>の条件』(世織書房、2006年)(共著)。松田利彦・やまだあつし編著『日本の朝鮮・台湾支配と植民地官僚』(思文閣出版、2009年)(共著)、「朝鮮総督府の土木官僚」。松田利彦・陳延媛編『地域社会から見る帝国日本と植民地—朝鮮・台湾・満洲』(思文閣出版、2013年)(共著)など。翻訳に柳永益著『日清戦争期の韓国改革運動—甲午更張研究』(法政大学出版局、2000年)(共訳)。

『朝鮮総督府の土木官僚：植民地支配の社会基盤整備者』  
刊行委員会

秋月望(明治学院大学・名誉教授)  
安藤純子(福岡大学・准教授)  
熊木勉(天理大学・教授)  
田村和彦(福岡大学・教授)  
波田野節子(新潟県立大学・名誉教授)  
吉澤文寿(新潟国際情報大学・教授)  
柳忠熙(福岡大学・准教授)

## ◆内容構成

- 第1章 土木官僚の実態——『朝鮮総督府職員録』の分析
- 第2章 本間徳雄京城土木出張所所長の活動
- 第3章 坂本嘉一土木事務官の活動
- 第4章 日本人土木官僚四名の社会・工事認識
- 第5章 内務局土木出張所の雇員、傭人
- 第6章 一九四五年以降の土木官僚の活動

## ご注文方法

### ◎書店購入の場合

このチラシを最寄りの書店へ持参の上、ご注文下さい。

### ◎直接販売：クレジットカード決済

右のQRコードからクレジットカード決済をいただいた方には、送料無料で直送いたします。

### ◎直接販売：代金引換または請求書払い

基本的に代金引換にて発送いたしますが、公費支払いをご希望の方は請求書払いも可能です。その際、書籍代に加えて手数料一律500円ご負担いただいておりますのでご了承ください。



番線印
冊

## 朝鮮総督府の土木官僚

植民地支配の社会基盤整備者

広瀬貞三【著】

フリガナ

お名前

ご住所 〒

●定価5,940円  
(本体5,400円+税)

ISBN978-4-7503-5635-2

TEL

## 明石書店

〒101-0021  
東京都千代田区外神田6-9-5  
TEL.03-5818-1171  
FAX.03-5818-1174  
URL=https://www.akashi.co.jp/  
E-mail=eigy@akashi.co.jp  
■図書目録送呈